

## ご挨拶

謹啓

盛夏の候、みなさまにおかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素から格別のご高配を賜り、所員一同、心から感謝致しております。

さて、この度、当事務所に新たなメンバーを迎え入れましたので、ご報告申し上げます。

パートナー弁護士	遠山 秀	tohyama@legalcommons.jp
シニアアソシエイト弁護士	林 純子	hayashi.j@legalcommons.jp
シニアアソシエイト弁護士	川澤 直康	kawasawa.n@legalcommons.jp
アソシエイト弁護士	久道 瑛未	hisamichi.e@@legalcommons.jp
アソシエイト弁護士	東谷 惇矢	higashitani.j@legalcommons.jp
司法書士	鶴巻 南美	tsurumaki.n@legalcommons.jp

遠山 秀は、1988年に東京大学を卒業した後、東京銀行/東京三菱銀行、NTTドコモおよびメリルリンチ日本証券での勤務を経て、早稲田大学大学院法務研究科にて河崎などの当事務所創設メンバーの多くと机を並べて学んだ仲間です。弁護士登録(60期)後は、M&A、国際取引、労働分野をはじめとする企業法務に精通する弁護士として多数の案件に関わる傍ら、東京労働局における派遣法調停の主任調停委員、東京家裁の家事調停委員、東京紛争調整委員会委員などの公職も務めて参りました。

この度、リーガルコモنزの理念に共感し、後進の指導にも尽力したいとの思いから、当事務所にパートナーとして加わって共に事務所を支える役割を担ってくれることとなりました。当事務所にとっては誠に心強い援軍となります。当事務所の企業法務の提供体制を大幅に強化してくれるものと確信しております。

林 純子は、慶應義塾大学経済学部を卒業、都内一般企業に勤務した後、早稲田大学大学院法務研究科を修了いたしました。弁護士登録(68期)後は、企業法務のみならず、一般民事・家事・行政・刑事と幅広くに取り組むほか、東京弁護士会外国人の権利に関する委員会の副委員長をつとめるなど、外国にルーツを持つ人々の人権擁護に尽力してきました。英語が堪能であることに加えて、日本で唯一の女性ムスリムの弁護士というユニークな存在であることもあり、多くの在日外国人から頼られる存在となっています。

川澤 直康は、学習院大学法学部政治学科を卒業後大手新聞社に入社し、編集業務、イベント企画業務、デリバリー網構築業務等を経験しました。その中で中小企業の抱える悩みに深い関心を持ち一念発起、中央大学法科大学院を経て弁護士登録(71期)をいたしました。登録後は中小企業の法的支援と一般民事をメインに取り組む都内の二つの事務所で修行を

積み、この度、当事務所に入所することとなりました。特色ある実務経験を生かして、企業法務の幅広いニーズにお応えできるよう研鑽を積む覚悟です。

また、司法修習を終えたばかりの74期の二名の弁護士が4月から加わり、澁刺とした姿で仕事に取り組んでいます。

久道 瑛未は、宮城県涌谷町出身、東北大学法学部を卒業後、一橋大学法科大学院を修了いたしました。理不尽がなく、全ての人が尊重される社会づくりに貢献したいと考えて弁護士を志しました。行政事件、民事事件、企業法務をはじめとしたあらゆる分野で依頼者の方々と思いを共有しながら取り組んでまいります。

東谷 惇矢は、徳島県徳島市出身、大阪大学法学部を卒業。水泳で培った情熱と体力で、一般民事を中心に様々な分野に全力で取り組みます。これまで出会った方々への感謝の心を胸に、初心を忘れずに精進し続けていきます。

彼らが若くフレッシュな発想で、当事務所を一段と成長させる大きな力となってくれるものと期待しております。

また、本年6月より当事務所に司法書士が加わりました。

鶴巻 南美は、2013年4月22日、司法書士登録をいたしました。都内の大手司法書士法人にて相続登記や商業登記業務の修行を積み、この度、当事務所に入所することとなりました。芸術系の大学で文学を学び、一時は書店や図書館司書などの他職業の経験を経て、司法書士になった鶴巻は多様性を喜ぶ当事務所の雰囲気さっそく馴染んでくれています。

企業法務に欠かせない登記周りの手続きに加え、不動産、相続関連の業務も多数経験している鶴巻は、当事務所にとって、頼もしい即戦力の加入となります。

自由・革新・貢献の価値を共有し、チームワークで多様性を力に変える当事務所は、これから「日本一多くのファンに支持される法律事務所」を目指します。

そのためにも、これまでと変わらず、一つ一つのご依頼に誠心誠意お応えし、ご依頼者の方に最善の解決を実現できるよう、より一層の研鑽に励んでまいります所存です。

皆様には、今後も変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

2022年7月吉日

早稲田リーガルコモンズ法律事務所  
代表弁護士 河崎 健一郎